



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。

2020年8月19日朝刊 東部版

解答例

松崎高生 休耕田で栽培

観光協会職員（左）に栽培した六条大麦をPRする生徒ら＝松崎町観光協会



松崎高サイエンス部の生徒5人が、休耕田を活用し栽培した六条大麦を松崎町内の飲食店に販売する計画を進めている。このほど町観光協会と協会職員に商品を紹介し、今後の取り組みを説明した。

六条大麦 売り込みPR

町内飲食店 客に松高麦茶いかが

生徒らは昨年11月の種まき以降、収穫、脱穀、焙煎（ばいせん）などの作業に励んできた。観光協会では味の特徴や無農薬で栽培したことなどを紹介し、店舗から来店客に「松高麦茶」として提供してもらいたいという思いも伝えた。270g入りで40袋用意した。今後は同協会加盟の約20店舗に自ら出向き、買ってもらえるよう交渉する。
2年の高橋朝陽さん（16）は「とても香ばしい味に仕上がった。新型コロナウイルスの影響で滞っている外食利用を促進させ、地域に貢献したい」と話した。（松崎支局・土屋祐介）

- ①松崎高サイエンス部の生徒は休耕田を活用して栽培した六条大麦を何という名前で提供したいと考えているのか。
(**松高麦茶**)
- ②松崎高生は種まきの後、どのような作業を行ってきたか。
(**収穫、脱穀、焙煎**)
- ③松崎高生がこの六条大麦に込めた願いは何か。
(**新型コロナウイルスの影響で滞っている外食利用を促進させ、地域に貢献する。**)
- ④高校生が地域活性化のためにできることを考え、具体例(案)を1つ、40字以内で書きなさい(句読点を含む)。

(例)

地元の業者と協力し、地元で栽培している農作物を使った新商品の開発と販売。(36字)

地域の良さや特産物のネーミングを考え、それをインターネットなどで発信していく。(39字)

ボランティアの観光案内人として地域の観光地を案内して回る。(29字) など

年 組 名前